

2010年農林業センサス

農林業経営体調査票 の 記 入 上 の 注 意（案）

農林水産省

■ 調査票を記入する前に、この「調査票の記入の仕方」をよくお読みください。

○ 調査結果の秘密の保護

調査結果は、調査項目の検討だけに使われます。調査員をはじめ調査関係者は、個人の調査結果を他にももらしたり、課税等のその他の目的に使うことは法律で固く禁じられています。

○ ありのままの記入を

誤りのない記入をしていただかないと、試行調査の目的達成ができないことになりますので、是非ありのままの記入をお願いします。

経営体ごとに調査票を記入してください

○ 調査票は経営体ごとに記入してください。

この調査で経営体とは、世帯、組織、法人などで、農林産物の生産を行っているか、又は委託を受けて農林業作業を行っている方のことをいいます。

なお、一つの世帯に調査対象としての基準を満たす経営が複数ある場合（例えば、お父さんが稲作経営、息子さんが畜産経営を独立して行っている場合）は、複数の調査票となります。それぞれの経営について代表者の方が調査票を記入してください。

2面以降に「あなたの経営体の記入箇所」、「調査票の記入例、説明」があります。

調査票の提出について

- 記入した調査票には、記入もれや記入誤りがないか十分確認してください。
- 記入した調査票は、正確な結果を得るために、調査員によって記入もれ、記入誤りなどの確認が行われます。
- 後日、調査票に記入もれ、記入誤りなどが見つかった場合は、確認のため、おたずねすることがありますので、ご協力をお願いします。

調査票記入にあたってのお願い

- 調査票は、黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。
 - 数字は、1マスに1字ずつ算用数字で右に詰めて記入してください。
 - 該当のある項目だけ記入し、それ以外の項目には何も記入しないでください。
- （ゼロ）やー（バー）を記入する必要はありません。

《1ha（町）の場合の記入の仕方》

例 ×

ha (町)(反)		a (畝)	
	1		

例 ○

ha (町)(反)		a (畝)	
	1	0	0

連絡先：

TEL

調 査 員 が

7月 日（ ） 午前 時ごろ
午後

調査票を受け取りにうかがいます。

一世帯に複数の経営者が居る場合については、

それぞれの経営の内容を別々の調査票に記入していただくこととしています。

同一の世帯内で複数の者がそれぞれ独立した経営管理又は収支決算のもとに行っている世帯の方です。

ここでは、父と息子の複数経営を事例に説明させていただきます。
各頁青の注釈をご覧ください。

指定統計第26号 農林業経営体調査票 (案) 2010年農林業センサス 平成22年2月1日現在

記入する前に、必ず「調査票の記入の仕方」をご覧ください。
この調査票は、統計以外の目的には使用しませんので、ありのままを記入してください。

市区町村名

千代田区

経営主の氏名又は農林業経営体の名称・代表者名

山田 太郎

住所又は所在地

農林1-2-1

電話番号

03-1234-5678

【1】経営体の概要

1 家族による経営(農家又は林家)ですか。

家族による経営である 101 ☒

家族による経営でない 2 ☐

2 経営組織は、次のどれですか。

法	農 事 組 合	法 人	01
会	株 式 会 社		02
人	合 名 ・ 合 資 会 社		03
	合 同 会 社		04
で	相 互 会 社		05
社	農 協		06
あ	森 林 組 合		07
種	その他の各種団体		08
団			
体			
る	そ の 他 の 法 人		09
所	地 方 公 共 団 体 ・ 財 産 区		10
の	法 人 で な い		☒

2 地域の慣行に比べて環境への負担を軽減した農産物の栽培を行っていますか。

行 っ て い る 131 ☒
行 っ て い な い 2 ☐

(該当するものすべてを○で囲みます)

化学肥料の低減の取組み	132	☒
農薬の低減の取組み	133	☒
堆肥による土作り	134	1 ☐

3 農業生産に関連した事業を行っていますか。

行 っ て い る 141 ☒
行 っ て い な い 2 ☐

(該当するものすべてを○で囲みます)

農産物の加工	142	1 ☐
店や消費者に直接販売	143	☒
貸農園・体験農園等	144	1 ☐
観光農園	145	1 ☐
農家民宿	146	1 ☐
農家レストラン	147	1 ☐
その他	148	☒

調査員の方が記入する欄です。

市区町村			旧市区町村		農業集落		調査区		経営体				
1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0

【2】農業経営の特徴

農業経営について、農業以外の業種(農協、市町村を除きます)から資本金・出資金の提供を受けていますか。

受 け て い る 121 ☐
受 け て い な い ☒

(該当するものすべてを○で囲みます)

建設業・運輸業	122	1 ☐
食料品製造業・飲食サービス業	123	1 ☐
飲食料品卸売・小売業	124	1 ☐
その他	125	1 ☐

世帯単位で、農業又は林業の事業を営んでいる方は、「1 家族による経営である」に○印を記入してください。

世帯以外で事業を営んでいる方は、「2 家族による経営でない」に○印を記入してください。

なお、1人暮らしで農業又は林業を営んでいる方や、家族の中で1人で農業又は林業を営んでいる場合であっても「家族による経営である」に該当します。

地域で従来から行われている栽培方法と比べて投入量や回数を減らしている場合に該当します。

「店や消費者に直接販売」とは、

自ら生産した農産物や加工品を店や消費者に直接販売しているものをいいます。

例

- ・インターネット販売
- ・沿道等での無人販売
- ・道の駅での販売
- ・店や消費者との契約生産

「農家民宿」とは、

観光客等の第三者を宿泊させ、自ら生産した農産物や地域の食材を調理し料理を提供したりして、宿泊代金を得ているものをいいます。

「農家レストラン」とは、

不特定の者に、自ら生産した農産物や地域の食材を調理して料理を提供し代金を得ているものをいいます。

「その他」とは、

該当項目以外で、農業生産に関連した事業を行っていれば該当します。

なお、農作業の受託作業は「その他」に該当します。

【2】農業経営の特徴

資本金・出資金の提供を受けている場合はもとより、例えば、建設会社が自ら農業経営(農業作業の受託のみも含みます)を開始し、建設業と農業をあわせて行っているような場合を含みます。

建設業・運輸業

土木関係の会社、鉄道会社、運送会社、宅配業者などです。

食料品製造業・飲食サービス業

食品加工会社、飲食店などの外食産業です。

飲食料品卸売・小売業

市場の卸売業者、商社、スーパーなどです。

その他

機械製造・販売業者、ホテル、NPO法人など、上記以外のすべて業種です。ただし、農協及び地方公共団体は含めません。

表紙の設定で「家族による経営である」と答えた方のみ記入してください。

【3】世帯

1 世帯員は何人ですか。

		男 人	女 人	
世帯員の数	103	4	104	3

2 満14歳以下の世帯員（平成5年7月1日以降に生まれた人）は何人ですか。

		男	女
14歳以下の人	105	1	106

3 満15歳以上の世帯員（平成5年6月30日までに生まれた人）について記入してください。

①	01 (世帯主)	02	03	04	05	06	07	08	続柄番号
② 世帯主との続柄	0 1	0 2	0 3	0 4	0 9	0 9			01 世帯主
③ 満年齢 (7月1日現在の年齢)	(歳)	7 1	6 8	4 4	4 4	2 2	1 6		02 世帯主の配偶者
④ 男女別	男	0	1	0	1	0	1	1	03 子
	女	2	0	2	0	2	0	2	04 子の配偶者
⑤ 自営農業に従事した日数	従事しなかった	1	1	1	1	1	0	1	05 世帯主の父母
	1 ~ 29日	2	2	2	2	2	2	2	06 世帯主の配偶者の父母
	30 ~ 59日	0	0	3	0	3	3	3	07 兄弟姉妹
	60 ~ 99日	4	4	4	4	4	4	4	08 祖父母
	100 ~ 149日	5	5	5	5	5	5	5	09 孫
	150 ~ 199日	6	6	6	6	6	6	6	10 孫の配偶者
	200 ~ 249日	7	7	7	7	7	7	7	11 その他(上記以外)
	250日以上	8	8	0	8	0	8	8	
⑥ 従事日数が多いのはどちらですか	自営農業	0	0	0	1	0	1	1	
	自営農業以外	2	2	2	0	2	2	2	
⑦ 過去1年間の生活の主な状態	主に自営農業	1	1	0	1	0	1	1	
	主に他に勤務	2	2	2	0	2	2	2	
	主に農業以外の自営業	3	3	3	3	3	3	3	
	家事・育児	4	0	4	4	4	4	4	
	学生(研修を含む)	5	5	5	5	5	0	5	
	その他	0	0	0	0	0	0	6	
⑧ 経営主及び後継者について	経営主	1	1	0	1	1	1	1	
	経営の後継者	2	2	2	0	2	2	2	
⑨ もう一つの経営について	経営主	1	1	1	1	1	1	1	
	経営の後継者	2	2	2	2	2	2	2	

4 世帯としての所得

(1) 世帯員の中で過去1年間に自営農業以外の仕事に従事した方がいますか。

い	る	0
い	ない	2

(2) 世帯としての所得は、自営農業と自営農業以外のどちらが主ですか。

自営農業	0
自営農業以外	2

世帯員の中に後継者がいない場合（⑧の2と⑨の2に0がない場合）のみ記入してください。

5 世帯から離れて住んでいる農業経営の後継者（満15歳以上）がいますか。（予定者を含みます）

い	る	1
い	ない	2

一世帯複数経営の場合

【3】世帯についての記入

世帯についての記入は、

- ① お父さんが世帯主の場合には、お父さんの調査票に息子さん夫婦を含めすべての世帯員を記入してください。（この場合、息子さんの調査票では、【3】世帯欄は記入しません。）
- ② 息子さんが世帯主の場合には、息子さんの調査票にお父さんやお母さんを含めすべての世帯員を記入してください。（この場合、お父さんの調査票では、【3】世帯欄は記入しません。）

世帯主とは、

その家の生計についての責任をもっている人をいいます。

満年齢は、

下記年齢早見表を参考に記入してください。

自営農業に従事した日数とは、

経営している農業への従事日数と、委託を受けて行った農作業の従事日数を合わせた日数を記入してください。

自営農業に従事した日数と自営農業以外の仕事に従事した日数とを比較し、多い方に○印を記入してください。

なお、日数が同じ場合は、収入の多い方に○印を記入してください。

病気や高齢のためふだん仕事など何もしていない状況をいいます。

一世帯複数経営の場合

1つめの経営の経営主等は、⑧欄に記入をお願いします。2つめの経営の経営主等は、⑨「もう一つの経営について」欄に記入をお願いします。

経営の後継者とは、

満15歳以上のもので、次の代でその家の農林業経営を承継する者です。

年齢早見表

満年齢早見表(99歳以上の人は、すべて99と記入してください)

(誕生日が7月1日以前の人の「満年齢」はこの表の「満年齢」から1歳加えてください。)

90歳代	80歳代	70歳代	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	10歳代
明治11: 99	7: 89	昭和3: 79	昭和13: 69	昭和23: 59	昭和33: 49	昭和43: 39	昭和53: 29	昭和63: 19
42: 98	8: 88	4: 78	14: 68	24: 58	34: 48	44: 38	54: 28	64: 18
43: 97	9: 87	5: 77	15: 67	25: 57	35: 47	45: 37	55: 27	平成元: 18
44: 96	10: 86	6: 76	16: 66	26: 56	36: 46	46: 36	56: 26	2: 17
45: 95	11: 85	7: 75	17: 65	27: 55	37: 45	47: 35	57: 25	3: 16
大正元: 95	12: 84	8: 74	18: 64	28: 54	38: 44	48: 34	58: 24	4: 15
2: 94	13: 83	9: 73	19: 63	29: 53	39: 43	49: 33	59: 23	
3: 93	14: 82	10: 72	20: 62	30: 52	40: 42	50: 32	60: 22	
4: 92	15: 81	11: 71	21: 61	31: 51	41: 41	51: 31	61: 21	
5: 91	昭和元: 81	12: 70	22: 60	32: 50	42: 40	52: 30	62: 20	
6: 90	2: 80							

【4】農業労働力

- ・農作業に従事した人だけでなく、農業経営に係る事務に従事した人を含めて記入してください。
- ・雇用者には、受託した農作業を行うために雇い入れた人も該当します。

日数の数え方

- 8時間を1日としてカウントします。
- 例えば、
1日2時間働いている方の場合4日で1日とカウントします。

【4】農業労働力

- 1 世帯員又は経営の責任者・役員・構成員のうち過去1年間に農業経営に従事した人について、日数別に実人数を記入してください。

(一世帯一経営の場合は記入する必要はありません)

		男 人		女 人	
1 ～ 2 9 日	303			304	
3 0 ～ 5 9 日	305			306	
6 0 ～ 9 9 日	307			308	
1 0 0 ～ 1 4 9 日	309			310	
1 5 0 ～ 1 9 9 日	311			312	
2 0 0 ～ 2 4 9 日	313			314	
2 5 0 日 以 上	315			316	
計					

- 2 農業経営のために常雇いした人(農業経営のためにあらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人		従事日数の合計 日	
男	323			324	
女	325			326	

- 3 日雇・季節雇など、農業経営のために臨時雇いした人(手伝い等を含みます)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人		従事日数の合計 日	
男	333		1	334	1 0
女	335		1	336	1 0

【5】農業用機械

現在所有している機械(数戸で共有している機械を保管している場合を含みます)について、その台数を記入してください。

		所有台数
動 力 田 植 機	27	1
ト ラ ク タ ー	27	
コ ン バ イ ン	27	

- 3 -

一世帯複数経営の場合

農業用機械の名義が父であるか息子であるかわからず、機械を管理している方がその機械を所有しているとみなして記入してください。

1 頁【1】経営体の特徴で「家族による経営でない」と答えた方、又は一世帯複数経営の場合には記入してください。
「家族による経営でない」と答えた方

農業経営の仕事に従事していて、その仕事に責任を負う人の人数を従事日数別に記入してください。

- ・経営に対して出資のみで仕事に従事していない人は含めません。
- ・協業経営を行っている場合は参加世帯の責任者は含めません。

一世帯複数経営の場合

一世帯複数経営の場合

お父さんの経営する農業を息子さんが、息子さんが経営する農業をお父さんがそれぞれ手伝った場合には、その分を含めて、農業労働力として男女別日数別に実人数を記入してください。

- ・父の調査票には、息子夫婦などが手伝った場合
- ・息子の調査票には、父や母が手伝った場合

あらかじめ7か月以上の契約で農業作業のために雇った人の実人数、従事日数の合計を男女別に記入してください。

- ・雇った人であれば農場長や管理人も含めます。
- ・7か月に達してなくても、7か月以上雇う予定の人は含めます。
- ・7か月以上の契約で雇い入れた者が、7か月未満でやめた場合は「3 日雇・季節雇」に記入してください。

農繁期などに臨時で雇った人のうち、「常雇」に計上されなかった日雇、臨時雇などの実人数と従事日数の合計を男女別に記入してください。

また、手伝い、手間替え・ゆい、農業研修生の受け入れの場合等の金品の授受を伴わない無償の受け入れ労働も含めます。

【6】土地

注意

・耕作を放棄した田、樹園地、畑とは、過去1年以上作物を作付け(肥培管理)しないで、この数年の間に再び作付けする考えのない土地をいいます。なお、すでに原野となったものは耕作を放棄した土地には含めません。

1 田の耕地について面積を記入してください。

		ha (町)(反)(畝)	a (町)(反)(畝)
所有している田	202	2	5 0
うち、他に貸している田	203	2	0
うち、耕作を放棄した田	204	1	0
他から借り入れている田	205	6	0
田の経営耕地 (202 - 203 - 204 + 205)	①	2	8 0

↓
田の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

		ha (町)(反)(畝)	a (町)(反)(畝)
稲を作った田	208	2	4 0
うち、裏作物を作った田	209		
稲以外の作物だけを作った田	210	2	0
何も作らなかった田	211	2	0

(208,210,211の計は、田の経営耕地①と一致します)

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)の耕地について面積を記入してください。

		ha (町)(反)(畝)	a (町)(反)(畝)
所有している樹園地	212	1	0
うち、他に貸している樹園地	213		
うち、耕作を放棄した樹園地	214		
他から借り入れている樹園地	215		
樹園地の経営耕地 (212 - 213 - 214 + 215)	②	1	0

経営耕地面積は、

所有している面積から、他に貸している面積と耕作を放棄した面積を差し引き、他から借り入れている面積を加えた面積が経営耕地面積になります。

例 田の経営耕地の場合
250 - 20 - 10 + 60 = 280

【6】土地

土地台帳上の地目や面積に関係なく、現況の地目や面積で記入してください。

(例えば山林として登記されていても畑として利用していれば畑の面積としての記入します。)

面積には、けい畔を含めた面積で記入してください。

また、他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

一世帯複数経営の場合

息子さんがお父さん名義の土地を利用して経営を行っている場合は、息子さんがその土地を所有しているものとみなして、息子さんの調査票に記入してください。

父調査票と息子調査票の合計の所有耕地面積が、家としての全体の所有耕地面積になります。

所有している田は、

すでに原野化しているものなど、少し手を入れても耕地として利用できなくなった土地は除きます。

うち、他に貸している田は、

無償で貸している場合、自ら参加する組織に出資している場合などを含めます。

うち、耕作を放棄した田は、

転作のために休耕している田で、今後作付けする考えのある田は、耕作放棄した田には含めません。

他から借り入れている田は、

農作業の受託面積は含めませんが、経営を受託した面積は含めます。

作物の栽培に利用している堤外地、官公有地も含めます。

稲を作った田は、

水稻を作った田の面積です。ただし、青刈り用稲は「稲以外の作物だけを作った田」に記入してください。

うち、裏作物を作った田は、

二毛作した田を記入してください。

何も作らなかった田は、

災害や労力不足、転作などで、過去1年間まったく作付けしなかったものの、再び作付けする考えのある田の面積を記入してください。

「耕作放棄した田」は含めません。

樹園地は、

木本性周年作物を規則的又は連続的に栽培している土地で果樹、茶、桑などが1アール以上まとまっており、肥培管理している土地です。

また花木類などを5年以上栽培している土地も樹園地に含まれます。

普通作物を作った畑

作物を栽培しているハウス、ガラス室の敷地（果樹及びきのこ類の栽培に用いている施設及び床面をコンクリートで覆っている施設を除きます。）を含めます。

飼料用の作物や牧草のみを栽培した畑の面積は除きます。

飼料用作物だけを作った畑

飼料用の作物や牧草のみを栽培した畑の面積を記入してください。牧草だけを継続して作った畑は「牧草専用地」に記入してください。

飼料用作物と牧草とを輪作している畑は、ここに含めます。

牧草専用地

牧草だけを（輪作していない）継続的に栽培している畑の面積を記入してください。

ハウス・ガラス室の面積

その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。水稻の育苗だけ、きのこ栽培だけに利用したものは含めません。床面をコンクリートで覆っている施設は含めます。

ハウス

強化プラスチック、ビニール等で園地全体を被覆している施設です。雨よけ程度のものは含めません。

ガラス室

ガラス（ガラス繊維強化板を含む）でその全部を被覆している恒久的な施設です。

【7】農産物の生産

販売を目的として作付けした作物の面積をのべ面積で記入してください。

自給用のみを作付けた場合は含めませんが、販売を目的として作付けたものを、一部自給向けにしたものは含めます。

また、天候不順などで、結果的に販売できなかったものについても、当初の目的が販売目的であれば、当該作物の作付け面積として記入してください。

面積の記入について、1アールに満たない場合でも、全て「1」と記入します。

3 畑(牧草専用地を含み、樹園地は除きます)の耕地について面積を記入してください。

		ha (町)(反)(畝)	a
所有している畑	218	1	5
うち、他に貸している畑	219		
うち、耕作を放棄した畑	220		
他から借り入れている畑	221		
畑の経営耕地 (218 - 219 - 220 + 221)	③	1	5

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

		ha (町)(反)(畝)	a
普通作物を作った畑	224	1	5
飼料用作物だけを作った畑	225		
牧草専用地	226		
何も作らなかった畑	227		

(224~227の計は、畑の経営耕地③と一致します)

4 山林、原野等の耕地以外の土地で過去1年間に採草地や放牧地として利用した土地面積を記入してください。

		ha (町)(反)(畝)	a
耕地以外で利用した土地面積	234		

5 過去1年間に施設園芸に利用したハウス・ガラス室の面積を記入してください。

		(a)	m ²
ハウス・ガラス室の面積	251		

【7】農産物の生産

1 過去1年間に販売目的で作付けた作物の作付け(栽培)のべ面積を記入してください。

(けい畔は含めません)

(1) 稲・麦・雑穀

		ha (町)(反)(畝)	a
稲	水	402	240
・	陸	403	
麦	小	405	
・	大	406	
雑	そ	407	
穀	その他の雑穀	408	

(2) いも類・豆類

		ha (町)(反)(畝)	a
い	原料用ばれいしょ	410	
も	食用ばれいしょ	411	
類	かんしょ	412	
豆	大豆	414	20
	あずき	415	
類	その他の豆類	416	

(3) 野菜類

販売目的で作付け又は栽培した野菜類のうち、該当するすべての品目に○を記入してください。

ト	マ	ト	433	1	カリフラワー	453	1						
な	す		434	1	ご	ぼ	う	454	1				
ピー	マン		435	㊦	こ	まつ	な	455	1				
き	ゆう	り	436	1	さ	や	いんげん	456	1				
キャ	ベ	ツ	437	1	さ	や	えんどう	457	1				
は	く	さい	438	㊦	し	ゆん	ぎく	458	1				
レ	タ	ス	439	1	し	ょ	う	が	459	1			
ほう	れん	そう	440	1	ス	イート	コー	ン	460	1			
ね	ぎ		441	1	セ	ル	リ	ー	461	1			
たま	ね	ぎ	442	1	そ	ら	ま	め	462	1			
だい	こ	ん	443	1	ち	ん	げん	さい	463	1			
に	ん	じ	ん	444	1	に	ら		464	1			
さ	と	い	も	445	1	に	ん	に	く	465	1		
い	ち	ご	446	1	ふ	き			466	1			
す	い	か	447	1	ブ	ロッ	コ	リー	467	1			
メ	ロ	ン	448	1	み	つ	ば		468	1			
ア	ス	パ	ラ	ガス	449	1	や	ま	の	い	も	469	1
え	だ	ま	め	450	1	れ	ん	こ	ん	471	1		
か	ぶ		451	1	そ	の	他	の	野	菜	472	1	
か	ぼ	ち	や	452	1								

作付け又は栽培した面積の合計(のべ面積)を記入してください。

		露地 ha (町)(反)(畝)	a	施設 (a)	m ²
野菜類	431	1	5	432	

(4) 花木

		露地 ha (町)(反)(畝)	a	施設 (a)	m ²
花	木	487		488	

野菜類

野菜類の作付けについては、販売目的で作付け又は栽培した野菜類のうち該当するすべての品目に○印を記入してください。

なお、作付け又は栽培している野菜が品目の中に入らない場合は、「その他の野菜」に○印を記入してください。

また、作付け面積については、品目すべての合計（のべ面積）を露地野菜、施設野菜に分けて記入してください。

例 露地でピーマンを10アール、はくさいを5アール作付けしている場合

品目ピーマン、はくさいに○印を記入

露地面積にピーマンの10アールとはくさいの5アールをあわせた

面積の「15」と記入 10+5=15アール

(5) 工芸農作物、(6) 花き類、2 販売目的で栽培している果樹類
それぞれ、該当するすべての品目に○印を記入してください。
販売目的で作付け又は栽培した面積について、品目すべての合計面積
を露地、施設に分けて記入してください。

(5) 工芸農作物

販売目的で作付け又は栽培した工芸農作物のうち、該当するすべての品目に○を記入してください。

さとうきび	418	1	てんさい	421	1
たばこ	419	1	こんにゃくいも	422	1
茶	420	1	その他の工芸農作物	423	1

作付け又は栽培した面積の合計を記入してください。

		ha	a
		(町)	(反)
工芸農作物	417		

(6) 花き類

販売目的で作付け又は栽培した花き類のうち、該当するすべての品目に○を記入してください。

切り花類	483	1	鉢ものの類	485	1
球根類	484	1	花壇用苗ものの類	486	1

作付け又は栽培した面積の合計を記入してください。

		露地	ha	a			施設	(a)	m ²
				(町)	(反)	(畝)			
花き類	481						482		

(7) 販売目的で野菜、果樹、造林用などの種苗及び苗木類や芝、飼料用青刈り作物など、上記のいずれの作物に該当しないものの面積を記入してください。

		露地	ha	a			施設	(a)	m ²
				(町)	(反)	(畝)			
その他の作物	489						490		

2 販売目的で栽培している果樹類のうち、該当するすべての品目に○を記入してください。

温州みかん	523	1	びわ	531	1
その他のかんきつ類	524	1	かき	532	1
りんご	525	1	くり	533	1
ぶどう	526	1	うめ	534	1
日本なし	527	○	すもも	535	1
西洋なし	528	1	キウイフルーツ	536	1
もも	529	1	パインアップル	537	1
おうとう	530	1	その他の果樹	538	1

栽培面積(未成園の面積を含みます)の合計を記入してください。

		露地	ha	a			施設	(a)	m ²
				(町)	(反)	(畝)			
果樹類	521					10	522		

3 販売目的で飼っている家畜等

(1) 販売目的で飼っている乳用牛(搾乳目的で飼っている牛)の頭数を記入してください。

		頭
2歳(24か月齢)以上	572	
2歳(24か月齢)未満	573	

(2) 販売目的で飼っている肉用牛の頭数を記入してください。

		頭
和牛などの肉用種	子取り用めす牛	575
	肥育中の牛	576
	売る予定の子牛等	577
和牛と乳用種の交雑種	肥育中の牛	578
	売る予定の子牛	579
肉用として飼っている乳用種	肥育中の牛	580
	売る予定の子牛	581

(3) 販売目的で飼っている豚の頭数を記入してください。

		頭
子取り用めす豚	583	10
肥育中の豚	584	200

(4) 卵の販売目的で飼っている採卵鶏(ひなどりを含みます)の羽数を記入してください。

		万	千	百	十	羽
採卵鶏	585					

(5) 過去1年間に出荷したブロイラーの羽数を記入してください。

		万	千	百	十	羽
ブロイラー	586					

4 上記以外の販売目的で実施した経営
栽培きのこや馬等の飼養、養蚕、養蜂など、農産物の生産のどの項目にも該当しない農業経営を行っていますか。

	587
行っている	1
行っていない	2

3 販売目的で飼っている家畜等

共同放牧したり、外部に預託している家畜は含めず。

また、会社などから飼養を委託されて飼養管理しているもの(家畜、飼料などを委託側が提供し、受託側は飼養管理労働にみに従事した場合)は除きます。

子取り用めす牛

現在は子牛でも、将来、子牛の生産を行わせる目的で飼養しているものは含めず。

肥育中の牛

子牛でも、肥育用として飼養する予定の子牛も含めず。

売る予定の子牛等

子牛とは生後1年未満とします。子牛のまま又は数か月間飼育(1年未満)してから肥育もと牛として販売する予定で飼養している牛の頭数を記入してください。

子取り用めす豚

子取り用に飼育している6か月齢以上のめす豚の頭数を記入してください。

肥育中の豚

種豚、将来子取り用にする予定の6か月未満のめす豚、将来種おすにするか決まっていなないものも含めず。

採卵鶏

種卵用のにわとりを含めず。

ブロイラー

当初から「食用」として飼養し、原則としてふ化後3か月未満で肉用として出荷したにわたりの羽数を記入してください。「肉用種」「卵用種」は問いません。なお、採卵鶏の廃鶏は含めません。

その他のかんきつ類とは、

はっさく、いよかん、ネーブルオレンジ、ポンカン、たんかん、ぶんたん、ゆず、レモン、かぼす、すだちなどです。

その他の果樹とは、

いちじく、ぎんなんなどです。

【8】農産物の販売

肥料代、農薬代、飼料代などの諸経費を差し引き前の金額で記入してください。

なお、自ら生産した農畜産物を加工して販売した場合は、原料農畜産物の見積額をもって販売金額とします。

また、よそから買ってきた農畜産物だけを加工して販売した場合は農産物の販売には含みません。

【8】農産物の販売

- 1 過去1年間の農産物の販売金額(売上高)の合計(畜産物、まゆ、栽培きのこも含みず)について、該当するものに○を記入してください。

販売金額	601
01 1万円未満	
02 15万円未満	
03 50万円未満	
04 100万円未満	
05 200万円未満	
06 300万円未満	
07 500万円未満	
08 700万円未満	
09 1000万円未満	○
10 1000万円～1500万円	
11 1500万円～2000万円	
12 2000万円～3000万円	
13 3000万円～5000万円	
14 5000万円～1億円	
15 1億円～3億円	
16 3億円～5億円	
17 5億円以上	

- 2 過去1年間の農産物の部門別販売金額の順位とその割合について、記入してください。

部門	1位	2位	3位	割合
水稲・陸稲	603	1	2	3
麦類	604	1	2	3
雑穀・いも類・豆類	605	1	2	3
工芸農作物	606	1	2	3
露地野菜	607	1	2	3
施設野菜	608	1	2	3
果樹類	609	1	2	3
花き・花木	610	1	2	3
その他の作物	611	1	2	3
酪農	612	1	2	3
肉用牛	613	1	2	3
養豚	614	○	2	3
養鶏	615	1	2	3
養蚕	616	1	2	3
その他の畜産	617	1	2	3

【9】農作業の受託

- 1 過去1年間によそから受託した水稲作作業の受託面積を記入してください。

作業	受託面積 (ha)	ha (町)	a (反)	a (畝)
すべての作業	701			
育苗	702			
業 耕起・代かき	703		60	
別 田 植	704		30	
に 防 除	705			
受 稲刈り・脱穀	706			
託 乾 燥 ・ 調 製	707		100	

- 2 過去1年間によそから受託したさとうきび作作業の受託面積を記入してください。

作業	受託面積 (ha)	ha (町)	a (反)	a (畝)
すべての作業	708			
作 耕起・整地	709			
業 植 付 け	710			
別 中 耕 ・ 培 土	711			
に 防 除	712			
受 収 穫	713			

- 3 過去1年間によそから受託したその他の農作業について、受託したものすべてに○を記入してください。

作業	受託有無
麦 作	714 1
大豆 作	715 1
野菜 作	716 1
果樹 作	717 1
飼料用作物	718 1
工芸農作物(さとうきびを除く)	719 1
その他の作物	720 1
畜産	721 1
酪農ヘルパー	722 1

すべての作業、

同一の世帯又は組織から、水稲作のすべての作業を受託した場合をいいます。

なお、経営を受託したものは耕地の借入れとなり、ここには含めません。

耕起・代かき、稲刈り・脱穀、乾燥・調製、耕起・整地、中耕・培土

それぞれについて、例えば耕起・代かきの場合耕起と代かきを一緒に受託した場合だけでなく、耕起と代かきを別々に受託した場合や、耕起と代かきの片方だけ受託した場合のいずれについてもその実面積を記入してください。

その他の農作業とは、上記水稲作作業及びさとうきび作業以外の農作業について、該当するものに○印を記入してください。

畜産とは、

家畜の飼養管理作業を受託した場合です。

酪農ヘルパーとは、

搾乳、飼料の給与、きゅう肥の運搬作業を受託した場合です。

農産物の販売があった場合

どの部門の販売金額(売上高)が多かったか、1位、2位、3位の部門に○印をつけてください。同じ割合だった場合は、作付け面積の多い方を上位にしてください。

また、販売金額合計に対する割合を記入してください。

割合は四捨五入し、右詰めで記入してください。1割に満たないものは記入しないでください。

なお、割合の合計が10割を超える場合は、なるべく下位で調整してください。

また、4部門以上の販売がある場合は、割合の合計が10割に満たないこともあります。

4 過去1年間の農作業の受託料金収入について
必要経費等を差し引かずに、依頼者から、受け
取った金額で記入してください。

4 過去1年間の農作業の受託による料金収
入について、該当するものに○を記入してく
ださい。

収入なし	01
1 5 万 円 未 満	02
1 5 ~ 5 0 万 円	03
5 0 ~ 1 0 0 万 円	04
1 0 0 ~ 2 0 0 万 円	05
2 0 0 ~ 3 0 0 万 円	06
3 0 0 ~ 5 0 0 万 円	07
5 0 0 ~ 7 0 0 万 円	08
7 0 0 ~ 1 0 0 0 万 円	09
1 0 0 0 ~ 1 5 0 0 万 円	10
1 5 0 0 ~ 2 0 0 0 万 円	11
2 0 0 0 ~ 3 0 0 0 万 円	12
3 0 0 0 ~ 5 0 0 0 万 円	13
5 0 0 0 万 ~ 1 億 円	14
1 ~ 3 億 円	15
3 ~ 5 億 円	16
5 億 円 以 上	17

【1】の1設問で「家族による経営でない」と答え
た方のみ記入してください。

5 預託牧場として、牧草を栽培することにより、
家畜の預託事業を営むことを行っていますか。

行 っ て い る	1
行 っ て い な い	2

6 共同利用採草・放牧場として、共同で牧草を
栽培し、共同で採草、放牧に利用することを
行っていますか。

行 っ て い る	1
行 っ て い な い	2

【10】 山林
山林の面積について記入してください。

	ha (町)(反)(畝)
所有している山林	902 1 0 0 0
うち、他に貸している山林	903
他から借り入れている山林	904
保有山林(902 - 903 + 904)	1 0 0 0

【11】 林業労働力

1 世帯員又は経営の責任者・役員・構成員のうち過
去1年間に林業経営に従事した人について、日数別
に実人数を記入してください。

	男 人	女 人
1 ~ 2 9 日	923	924
3 0 ~ 5 9 日	925	926
6 0 ~ 9 9 日	927	928
1 0 0 ~ 1 4 9 日	929	930
1 5 0 ~ 1 9 9 日	931	932
2 0 0 ~ 2 4 9 日	933	934
2 5 0 日 以 上	935	936
計		

2 林業経営のために常雇いした人について、実人数
と従事した日数の合計を記入してください。

	実人数 人	従事日数の合計 日
男	943	944
女	945	946

3 林業経営のために臨時雇いした人について、実人数
と従事した日数の合計を記入してください。

	実人数 人	従事日数の合計 日
男	953	954
女	955	956

4 過去1年間に常雇い又は臨時雇いした人のうち150
日以上林業労働に従事した人について、実人数を記
入してください。

従事者の合計	実人数 人
957	

所有している山林とは、
名義、登記等に関わらず、事
実上所有している山林の合計面
積を記入してください。

うち、他に貸している山林には
自分の土地を他人に分収させ
ている山林を含めます。

他から借り入れている山林には
他人の土地に分収している山
林を含めます。

* 分収している山林とは、
土地を提供し、他人に造林
してもらい、そこから得られ
た林産物の収益を分配する契
約をしている山林のことをい
います。

「保有山林面積」＝「所有山林
面積」－「うち、他に貸している
山林」＋「他から借り入れている
山林」

あらかじめの契約で林業作業の
ために雇った人の実人数、従事日
数の合計を男女別に記入してく
ださい。

臨時で雇った人のうち、「常雇
」に計上されなかった臨時雇の実人
数と従事日数の合計を男女別に記
入してください。

臨時雇いとは、
・ 定額で日給を受給している方
・ 出来高給で受給している方
・ 日給、出来高給の併用で受給
している方など

2、常雇いした人、3臨時雇い
した人のうち、年間150日以上
林業労働に従事した人の合計人数
を記入してください。

預託牧場

預託料をとって牛馬を預かり、放牧をしている牧場をいいます。
この放牧場は都道府県や市区町村などの地方公共団体及び農協などが経営しているのが
一般的です。

共同利用採草・放牧場

地方公共団体、集落又は数戸の農家が、生草のまま又は乾草にして利用するため、共
同で採草をしている牧草地で、各戸に割地されていない採草場や、共同で牛などを放牧
する牧草地で、各戸に割地されていない放牧地のことです。

8頁

必要経費等を差し引かずに、依頼者から、受け取った金額で記入してください。